

平成 22 年 3 月 12 日

長瀬産業株式会社

合成樹脂事業の一部を 100%子会社（ナガセプラスチック）へ移管

長瀬産業株式会社（東京都中央区：代表取締役社長 長瀬洋、以下長瀬産業）は、同社の合成樹脂事業の中で、OA 業界、電気・電子業界、家電業界などを対象に合成樹脂の販売を行っている事業のうち、日本国内における同販売の主体を 2010 年 4 月より 100%出資子会社であるナガセプラスチック株式会社（大阪府大阪市：代表取締役社長 沼田親志、以下ナガセプラスチック）に移管することにしましたのでお知らせ致します。

合成樹脂事業を取巻く環境は、海外生産の加速、業界再編、環境志向さらにはリーマンショックを契機とした金融・経済不安等の影響もあり、近年で大きく変化してきております。その中におきまして、同事業における「日本」の役割、機能も変化を余儀なくされ、より技術・情報集約型のモノづくりや環境配慮型製品、さらには国内外に拡大した事業グループを統治することが求められています。

この変化に対応する合成樹脂事業のあり方について、国内では厳しい環境下で事業を継続させ、より市場に密着したきめ細かなサービスの提供をお客様に行うとともに、グローバル規模での調達・スペックイン活動や仕入先との協業が必要となってまいります。今回の販売移管はこの動きを具体化するものであり、日本国内においては、地域密着型サービスを志向するナガセプラスチックが主体となり合成樹脂販売活動を展開し、グローバルでの事業戦略やお客様ニーズに合致した合成樹脂を新たに提案する分野を長瀬産業が担当する形となります。

ナガセグループは現在 3 ヶ年（2009 年 4 月～2012 年 3 月）の中期経営計画「**“CHANGE” 11**」のもと、外部環境の大きな変化および当社グループ内における事業構造の変化の中で、「事業と運営の質の向上」を基本戦略として掲げています。

この度の販売移管については、この中期経営計画の骨子に沿ったものでもあり、この計画期間内で順次実施し完了する予定です。

なお、当該販売移管が当社の連結業績に及ぼす影響はございません。

【本件に関するお問合せ先】

長瀬産業株式会社

工業材料事業部 企画・開発チーム

高木 雅弘 （電話：03-3665-3833）